

# 平成24年度 事業計画書

大慈デイサービスセンター

## 1. 《平成24年度法人ヴィジョン》

- ①経営の強化
- ②サービスの質の向上
- ③教育システムの充実

## 2. 《基本方針》

法人の設立精神である「和顔愛語・上敬下愛」を基本方針として、要援護の高齢者がより自律的な生活を可能な限り自立して安らかに営むこと、社会的孤立感を解消すること、心身機能の維持、向上を図ることを目的として高齢者自身を援助することの他、介護する家族の身体的・精神的負担を軽減できるよう努力し、在宅での介護が中心となるデイサービスの利用者に対し、ケガ・事故の無い様に細心の注意を払い、より良い環境でのサービスを提供していく。

## 3. 《ケア部門》

### ●最終目標 『ADLが向上するデイサービスの構築を目指す』

### ●中期計画

- ①経営理念やヴィジョンを全員が把握し、徹底していくことで特色ある施設作りができる。
- ②職員レベルを向上させプロ集団を形成すると共に、サービスの質向上を図る。

### ●目標目的及び内容

事業所の増加やゲストの入院等により、23年度実績74%（▲11%）と業績が悪化している。それに加えて介護保険制度改正により、大幅な経営戦略の見直しが必要となっており、現在までのデイサービスの概念を破り、全く新しいデイサービスへ進化する必要がある。出てきた事から、これまでの集团的サービスから、個別対応を強固にするため、自己目的達成型のデイサービスを目指し、サービスの選択制を導入する。又、曜日別の特色を活かし、営業方法にも工夫する事で、ケアマネージャーへのアピール力向上を図る。

### ●目標

- ①自己目的達成の為、様々なサービスや時間帯を選択できるシステムを構築する。
  - A) 曜日別のクラブ活動（手芸・麻雀・創作活動・ダンス等）を強化する。
  - B) くもん式学習療法・園芸療法を取り入れ、認知症対策を行う。
  - C) 飲みたい時に飲める様、飲みものバイキングを行う。
  - D) 機能訓練時間や入浴時間の選択を行う。
- ②誰もが利用し易いサービス体制を構築する。
  - A) 衣類の洗濯サービスや配食（弁当販売）サービスを行う。
  - B) 希望者には、時間延長サービスを行う。
  - C) 顧客アンケートを実施する。

4. 《経営部門》

＜24年度重点目標＞

- ①充足率90%及び登録者40名を目指し、経営基盤の安定を図る。
  - A) 欠席者の理由を割り出し、現状を知る。
  - B) 皆勤賞授与等で継続して利用していただくよう意欲増進を図る。
  - C) 総務部と共に経営分析を長期・中期的に行い健全な経営を維持する。
  - D) 毎月40件の居宅等の事業所への営業活動を行う。
- ②24年度介護保険制度改定への対応を図る。
  - A) 様々なサービス提供時間帯を提供できる体制の構築。
  - B) 新たな加算取得（個別機能訓練加算Ⅱ等）を行う。

6. 《栄養科》

＜実践目標＞

『選択できるデイに向けて食事面から役割を果たす』

- ①新しい食事サービスとは何かを検討し具体化する。
  - A) 他事業所や業者等の周辺からの情報収集を行う。
  - B) 継続して新しい食事サービスの提案材料を作る。
  - C) 検食簿やゲストのアンケート集計から嗜好の傾向をつかむ。
  - D) バイキング形式も検討する。
- ②食事面での広報活動力アップ
  - A) 人気メニューランキングを実施する。
  - B) 食事面での『喜びの声』を集め、ニーズをつかむ。
  - C) チラシ等を作成し、営業活動にいかす。

＜年間行事食＞

月	年間行事	行事食	月	年間行事	行事食
4月	お花見	昼食・間食	12月	クリスマス	昼食・間食
5月	母の日	昼食・間食		餅つき	間食
6月	父の日	昼食・間食	1月	元旦(正月料理)	デイ初日～3日
7月	七夕	昼食・間食		餅つき	間食
9月	敬老の日	昼食・間食	2月	節分	昼食
10月	秋祭り	昼食後		バレンタインデイ	間食
11月	焼き芋	間食	3月	ひな祭り	昼食・間食

※年2回、昼食作りを実施

＜月間行事＞1週間

選択食	毎日(行事食週は除く)	年間行事の特別食	当日前後の1週間
誕生日会	最終週	おやつ選択	毎日

7. 《看護部》

＜実践目標＞

①バイタルチェック

- A) 利用時検温、脈拍、血圧測定を行い体調確認を行う。
- B) 入浴時の観察を行う。

8. 《理学療法科》

＜年間計画内容＞

ゲストのADLレベルの状態を観察すると同時に、必要であると判断すれば、そのゲストの状態に適合したリハビリ項目を計画・施行する事で、レベル低下を最小限に抑え、同時に現場への対応策を指示・報告する事で二次的・三次的リスクを未然に回避する役割を担う。

＜実践目標＞

①個別機能訓練者のADL維持・向上

- A) 在宅状況に順応した訓練計画作成・実施・随時

②サービス選択型事業の実現への助言

- A) サービスの充実
- B) 選択型体制の実現

→デイサービス改革へ繋がるサービス面の提案をする事で、充足率の改善に繋がる手助けが出来る事を大きな目標とし、それに伴って個別機能訓練の充実も図っていきたい。

9. 《環境整備計画》

建物や設備の老朽化に伴い、施設環境整備を行う。

- ・空調やボイラー設備等の入れ替え工事

10. 《委員会活動等》

11. 《衛生》

12. 《苦情処理》

☆弥勒園同様

13. 《職員構成》

施設長	生活 相談員	看護 職員	機能回復 訓練士	介護職員 (常勤)	介護職員 (非常勤)	運転手
1名	2名	2名	2名	2名	6名	1名

14. 《職員会議等》

頻度	会議名		
月1回	正副施設長会議	あんすこ部会	主任会議
	デイ部会	仏間会議	検討会議
随時	ケアカンファレンス		

15. 《行事予定》

<週間予定>

月	火	水	木	金	土
縫物	麻雀	生け花	カラオケ	おしゃれ療法	麻雀
製作	俳句	健康講座	生涯学習	カラオケ	園芸療法
学習療法	学習療法	学習療法	学習療法	学習療法	学習療法

<月間予定>

月	行 事	定例行事
4	お花見・喫茶店へ行こう	リハビリ体操
5	菖蒲湯・母の日会	ゲーム
6	父の日会・買物ツアー	理髪サービス
7	七夕祭り・喫茶店へ行こう	誕生会
8	夏祭り・ひまわりを見に行こう	
9	敬老の日お祝い会・買物ツアー	
10	遠足・運動会	
11	演芸会・喫茶店へ行こう	
12	買い物ツアー・クリスマス会	
1	初詣・餅つき大会	
2	節分週間・喫茶店へ行こう	
3	ひな祭り・演芸会・買物ツアー	